

果樹作業メモ 🍒 さくらんぼ結実確保編 🍒

東根市農協営農販売園芸部

必ず成らせる！結実確保対策をしっかりと行いましょう！！

この場合は結実確保対策が特に必要！！

- ① 花芽が凍霜害に遭った園地 **被害甚発生！！**
- ② 摘らいを実施した園地
- ③ 受粉樹が少ない園地、受粉樹から遠い樹
- ④ 樹勢が強い樹・切り過ぎて結果枝が少ない樹
- ⑤ 開花期の天候不順時
- ⑥ 受粉樹との開花時期に差がある場合

1)人工交配の徹底 **開花期の天候不順時は入念に！**

- ・毛ばたき（花が乾いていれば朝でも夕方でもOK！）

※受粉樹の花粉の出具合を確認してから行う
（黒っぽい服にこすりつけると確認しやすい）



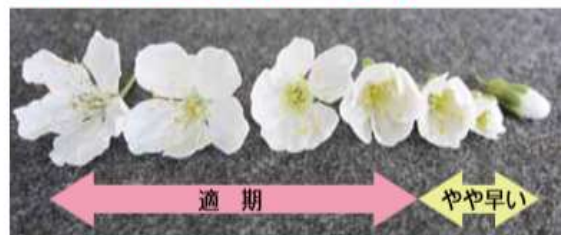
- ・ラブタッチ（人工交配器）、ぼんてん

（輸入花粉・貯蔵花粉を使用）

人工授粉のタイミング

めしべの先端が黒ずんでくる頃まで
受粉可能

花の状態と人工受粉のタイミング



5分咲きと8分咲（満開）の最低2回は実施しましょう！

輸入花粉緊急販売します！！

粗花粉（20g）¥16,296（税込）

※JAにて花粉精製し、すぐ使える状態でお渡しします。

4/20（火）までに購買店舗に予約してください。

（精製した花粉は冷蔵庫で1週間程度保存可能）

2)十分な数の受粉樹を確保 (園地の3割程度)

受粉樹が少ない場合・受粉樹から遠い場所

⇒切り枝の設置



ポイント

- 数を多く設置する (切り枝の受粉効果は周囲の狭い範囲のため)
- 開花直前～咲き始めの太い枝を使用する (花持ち向上)
- なるべく高いところに設置する (訪花昆虫が行きやすい)

クランプを使えばパイプに簡単設置できます

3)ミツバチ・マメコバチの活用

訪花昆虫の活動を活発にするために⇒**防風ネットを設置**

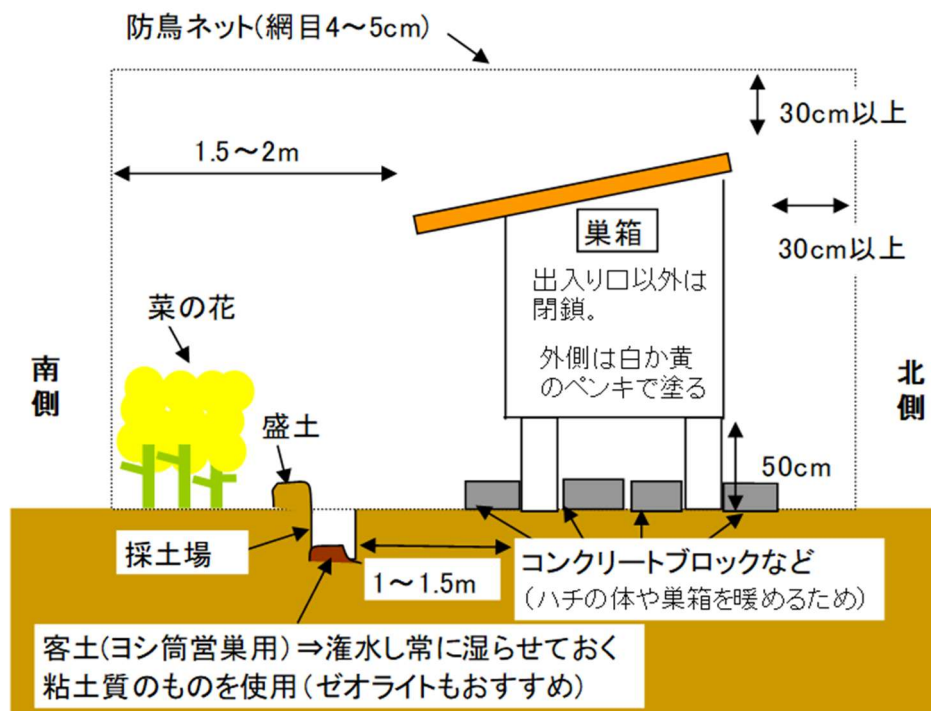


図 巣箱設置の優良事例(マメコバチ研究所資料より作成)

4)土壌水分の確保

開花～実止まり期、果実肥大期まではたっぷり灌水する
降雨が少ない場合は積極的に灌水しましょう！

霜被害が大きい年は結実確保対策が着果量を左右する！

しっかり成らせて美味しいさくらんぼを消費者へ届けよう！！